京のかがやき2024

- 新・京都歴史絵巻 -

Kyoto Regional Culture Utilization Project

デジタル技術×民俗芸能で描く、

京都1300年の歴史旅

公演日 2024.02/24(土)

開場 17:50 開演 18:20 終演 19:30(予定)

会場 南座 〒605-0075 京都府京都市東山区四条大橋東詰

スペシャルナビゲーター

佐々木 蔵之介

国内外の様々なドラマ、映画などで活躍する傍ら、京都市出身の俳優として、京都の伝統文化や魅力を国内外で発信している。2024年放送の大河ドラマ「光る君へ」への出演も決定。日本アカデミー賞優秀主演男優賞、優秀助演男優賞なども受賞する他、令和4年度京都府文化賞功労賞を受賞している。

チケット情報はこちら

チケット好評発売中！

■1階 指定席 2,500円 2階 指定席 2,500円 3階 指定席 2,000円

予約ページ：https://t.livepocket.jp/e/kyonokagayaki-2024

＼ご予約はこちらから／

公式サイトはこちらから

京のかがやき2024

https://www.kyonokagayaki-2024.jp

あらすじ

STORY

物語の舞台は、1300年の歴史をつむいできた京都の地。
現代演出が織り交ざり、5つの物語を、1つの壮大なストーリーとして描きます。

710年ごろ 奈良時代

九州南部から京田辺へ移り住んできた「大住隼人」たち。
彼らは、平城宮の警備や芸能活動を行って朝廷に奉仕していました。
そんな、彼らの物語。

出演：大住隼人舞保存会

990年ごろ 平安時代 中期

京丹波にある和知。
この頃の都では様々な身分の男女が、次々と行方不明になる不可解な現象が・・・
そこに立ち向かったヒーローと和知の人々の物語。

出演：和知太鼓保存会

1140年ごろ 平安時代 末期

宇治の町からほど近い場所のとある神社。
ここには、この時代を席巻したと言われているプロの芸能集団たちがいた。

出演：宇治田楽まつり実行委員会

1580年ごろ 安土桃山時代

時は、安土桃山時代。
福智山を治めていた明智光秀が城を築き、
その完成を地元の人々は歓迎し、囃し立てた。

出演：福知山踊振興会

1842年ごろ 江戸時代

今も日本三景の一つとして知られている「天橋立」
そんな天橋立からもほど近い、宮津の花街で繰り広げられる
船乗りたちと、芸妓たちの連日連夜の賑わいがよみがえる。

出演：宮津おどり振興会

脚本監修アドバイザー
神戸女子大学 文学部 史学科 教授
川森 博司

主催

京都府 京都府地域文化活性化連絡協議会

後援

京都新聞 KBS京都 エフエム京都
海の京都DMO 森の京都DMO お茶の京都DMO
福知山市 宇治市 宮津市 京田辺市 京丹波町

お問い合わせ
京のかがやき2024運営事務局
03-4540-4300（平日10:00-17:00 土日祝休）
kyotokagayaki@tts.co.jp

京のかがやき2024